

B001		現代の教養	
英名科目名	Contemporary Liberal Arts		
大学名	平安女学院大学		
連絡先	京都キャンパス 教務チーム TEL 075-414-8160 FAX 075-414-1150		
担当教員	高橋 義人		
開講期間	2021年04月08日(木)～2021年07月22日(木・祝) 2講時 10時50分～12時20分(毎週木曜日) 開講 2021/07/22(木・祝)		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	
単位数	2	履修年次	2年次以上
会場	キャンパスプラザ京都		
授業定員	30		
単位互換生定員		京カレッジ生定員	
試験・評価方法	授業参加度30%、小テスト20% 期末レポート50% 合計100% 本やネットを丸写ししたレポートは認めない。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料	40,000円(登録料10,000円別途必要)		
別途負担費用			
その他特記事項			
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【講義概要】 「グリム童話とヨーロッパの深層」がテーマ。メルヘンは民衆の生活史を知る上での貴重な歴史的資料である。一般民衆がどのような生活を送っていたかについて探る上で重要なのはメルヘンと祭りである。 グリム童話からは、民衆の非キリスト教的な信仰がはっきりと浮かび上がってくる。「いばら姫」(眠れる森の美女)と「ホレおばさん」からは大地母神信仰が、「灰かぶり」(シンデレラ)からは冬追い夏招きの農耕儀礼が、「赤ずきん」からは五月祭の風習が、「千枚皮」や「蛙の王さま」からは動物崇拜が読み取れる。 大昔のヨーロッパの民衆の生活と思想がどのようなものだったのか、ひとつひとつのグリム童話に即して考察する。</p> <p>【到達目標】 日本とヨーロッパの風俗や考え方は、もともときわめて近い親縁関係にあったこと、両者の基本的発想はともに農耕儀礼にあることを知り、ヨーロッパをこれまでとは違った姿で見る眼を養うこと。</p>			
講義スケジュール			
第01回 メルヘンとは何か 第02回 グリム童話とアンデルセン童話 第03回 グリム兄弟とはどういう人たちか 第04回 「ヘンゼルとグレーテル」 メルヘンの表と裏 第05回 「いばら姫」(眠れる森の美女) メルヘンと神話 第06回 「ホレおばさん」 古代ゲルマンの地母神 第07回 「白雪姫」 人の心を真に魅きつける美しさとは何か 第08回 「ラプンツェル」 その長い髪の魅力 第09回 「シンデレラ」(1) 危機において助けてくれるのは誰か 第10回 「シンデレラ」(2) 「千枚皮」と動植物への変身 第11回 「シンデレラ」(3) 聖ニコラウス祭と農耕儀礼 第12回 クリスマスと冬至祭 第13回 「赤ずきん」 狼とはいったい何者が 第14回 「蛙の王さま」 グリム版の「美女と野獣」 第15回 「鶴の恩返し」と「六羽の白鳥」 動物は「聖なる神」			
教科書	なし		
参考書	松原隆一郎著『失われた景観 戦後日本が築いたもの』PHP新書、2002年。 田村明著『まちづくりと景観』岩波新書、2008年。 『京都の森林と文化』ナカニシヤ出版、近刊。 他は授業中に指示する。		